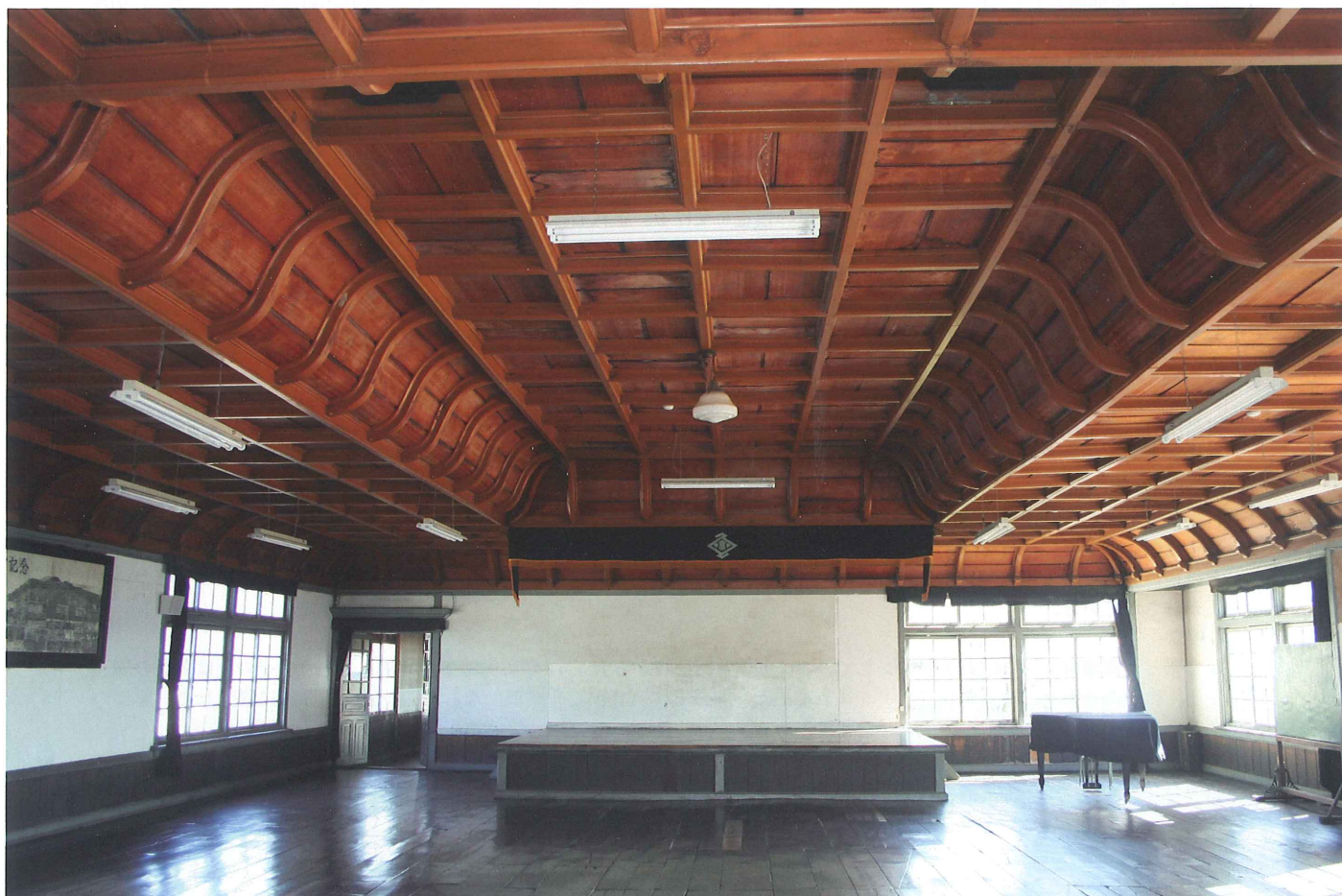




中・四タイムス

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12-301
TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794
ホームページ <http://bsij-ts.com/>
E-mail thugokushikoku@bsij.or.jp



旧遷喬尋常小学校 (写真提供:公益社団法人岡山県観光連盟)

目次

中国四国支部長「新春のご挨拶」	1
国土交通省中国地方整備局営繕部長「平成29年年頭所感」	2
特集「年男の 年女の…」	3
委員会アラカルト	5
ご報告	9
委員会活動	10
広告協賛・編集後記	12

表紙説明

きゅうせんきょうじんじょうしょうがっこう 旧遷喬尋常小学校

明治40年建築のシンメトリー木造校舎。

旧久世町指定文化財。平成2年夏、小学校としての役目を終え、現在は一般に開放している。ふと純情だった幼少時代に戻れる思い出空間。講堂の格（ごう）天井は圧巻。

〔建築〕

2年間の工事期間をおき、明治40年(1907)7月20日に完成した。工事費は17,984円56銭で、当時の町予算(経常経費)の2.93倍もの巨額な費用を投じている。設計は県の江川三郎八工手、建築材は真庭市木山国有林の優れた檜、杉材を選定し使用している。

〔文化財〕

全国版の建築専門誌に「迎賓館を思わせる豪華な洋風建築」「木造ルネッサンス風小学校」と紹介されている。ルネッサンス様式による明治の擬洋風建築と呼ぶことができる。長島茂雄の夢の学校CM、伊丹十三監督作品の映画、大病人の一場面などに登場し注目をあびる。昭和63年4月18日中央部を、そして平成2年7月19日両袖部を久世町文化財指定した。平成11年5月13日、校舎全体が国の重要文化財の指定を受ける。正式名称は、旧遷喬尋常小学校校舎。

〔外観〕

校舎は完全なシンメトリー（左右対称）のデザインである。中央部は倍の厚みがあり、玄関左右を少し張り出して破風で飾り、その上に大きなマンサード屋根（二重勾配）がしっかり乗っている。正面左右の壁にはベネチア窓である飾り窓があり、軒下の壁に筋交いを組み化粧している。窓間の板壁は水平に見板が張られ、窓下は垂直の縦羽目板である。一階と二階の間に胴コーニス（蛇腹）が入っている。

〔講堂〕

二階中央の講堂は、二重折上げの洋風格（ごう）天井となっており、鏡板はすべて無節の檜桁目板である。透明ガラスは、角度によって景色が変わるものがあり、短い期間しか造られなかった貴重な手造りである。講堂の風格は訪れる者を圧倒する。

〔教室棟〕

廊下は幅広く分厚い松材を使用している。戸の板壁は、全面無節の杉材で、その幅は一定ではない。まさに工匠たちの情熱と技術の結晶といえる作品である。校舎端のまわり階段は幅広くゆったりとしており、上下には橋の欄干を思わす細かい細工が施されている。

〔校章〕

帆を張った高瀬舟で「久世」をデザインしている。本校舎開校時から大正12年(1923)まで使用していた。その後は久世の「久」を上下に組み合わせ、まん中に「小」を入れていた。平成6年(1994)化粧直しをした時、元の高瀬舟に復元した。屋根の正面に校章の入った丸いドーマーウィンドウがある。

〔基礎〕

基礎は、粗い面取りの御影石を並べ、さらに赤煉瓦を7段積んである。床下換気孔は、くさび型の煉瓦でアーチ型に積んである。木部と石部が接触するところには、一定間隔で木の腐れを防ぐため数ミリのすき間をもうけている。



新春のご挨拶



中国四国支部長 大久保 孝昭

新年明けましておめでとうございます。中国四国支部の会員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年4月に支部長を仰せつかり、あっという間に8ヶ月が過ぎ、新年を迎えました。この間、私の活動は支部での役員会議、本部での理事会・支部長会議といったルーチンワークのみの活動に留まり、ペリカン活動や支部訪問などの自主的な活動を務めることができず、支部会員の皆様には深くお詫びしなければなりません。私は積算実務からはほど遠い、研究・教育の分野に身を置いており、何か行事がある度に、役に立つことができない情けなさを感じております。今年もその立場は変わりませんが、今年も支部のために私がやれることを一つでも見つけて達成したいと存じます。

これまで支部で皆様と一緒に活動し、現時点で最も感じているのは、失礼ながら建築積算士、建築コスト管理士の重要性に関する社会的認知度の低さです。皆様の仕事の内容を少しずつ学ぶたびに、建築生産全体を理解していないとできない重要かつ難しい仕事であるということを痛感しています。私の役割の一つとして、建築生産に従事する若者に対し学生時代にその重要性を把握した上で社会に送り出すことでは、しっかりと頑張りたいと考えております。

昨年11月、支部役員、監事の皆様のお陰で、国土交通省中国地方整備局から講師を迎え、「入札時積算数量書活用方式の試行」に関する講演会を開催することができました。広島近辺の自治体職員の方にも多数ご参加頂き、定員約70名の部屋は満席となりました。このような会の主催は積算協会の社会的なアピールであり、今年も講演会やシンポジウムの開催も積極的に計画したいと考えております。

東京は2020年のオリンピックに近づくに当たってさらなる活性化を迎えることは間違いありません。中国・四国地方を挟む大阪や福岡も、地域の中核都市としてこれまで以上に発展を続けていくと思います。これら大都市に負けないような中国・四国地方の活性化と発展を支部一丸となって支えたいと思います。

2017年酉年が皆様そして日本建築積算協会中国四国支部にとって、順風満帆の一年となることを心よりお祈り致します。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

広島大学大学院工学研究科

平成 29 年 年頭所感



国土交通省 中国地方整備局
営繕部長 板橋 薫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、国土交通行政、とりわけ官庁営繕行政の推進について貴協会会員の皆様にはご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

昨年は、熊本で地震が発生、東北・北海道には台風が来襲し、中国四国ブロックに関しても、台風や鳥取県中部地震といった大きな災害に見舞われました。他の地区を襲った災害に比べると、被害はやや小規模で済みましたが、建築物にも被害が出ており、その調査や復旧などに関しては、会員の皆様のご尽力があったことと存じます。

建築物は、日常の経済活動の基盤でもあり、いざというときに人々の命を守る大切な拠り所でもあります。それらの建築、中でも公共建築物の整備にあたっては、貴協会の皆様方の役割が非常に重要であると認識しています。

国土交通省においては、昨年4月より試行を行っている「入札時積算数量書活用方式」について、本年からこれを本施行とする予定です。この方式は、これまでの「数量公開制度」や一部で試行された「契約数量」の制度であげられた課題への対応も含めて実施するもので、公正な契約を適正な請負代金額によって履行していくための取組として、改正品確法の基本理念に基づくものです。こうした取組により、事業の円滑な施工を確保し、公共建築物の整備を通じた社会資本の整備や機能維持を支えるものと考えております。

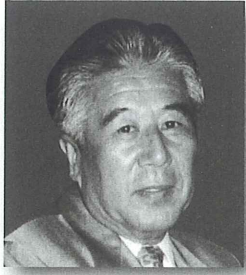
昨年、社会資本整備審議会建築分科会官公庁施設部会において、官公庁施設整備における発注者のあり方についてご審議いただき、公共発注者がその役割を適切に果たすための施策についてご提言いただいております。改正品確法の基本理念に基づく適正な請負代金額による履行ということも当然その重要な一部をなすものであり、こうした各種施策については、国と地方とが連携して進めていくこととしておりますので、今後、公共発注機関や関係団体へも情報提供し、普及・促進を図ることになります。

貴協会の皆様方には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。最後になりましたが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

特集

西

年男の 年女の…



古林 敏郎
[広島県]

雑感

新年明けましておめでとうございます。昭和一桁生まれですから戦前、戦中、戦後と移り色々な教育を受けてきた現在、建築物も木造、ブロック造、RC造、SRC造と様式も変われば構造も大きな変革を迎えました。

先程の教育も小学校は尋常小学校、戦中は国民学校旧制中学から新制中学、昭和24年学制改革により新制高校、新制大学と180度転回、教育内容価値観の変貌のもと、三等国とよばれた汚名返上を受け、建設の槌音高らかに復興の意気込みの新聞の見出しに夢を託した記憶があります。

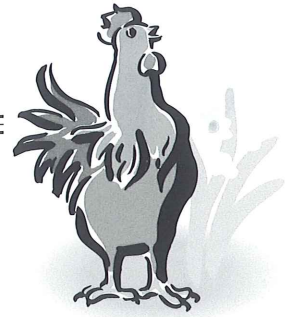
基町の陸軍練兵場跡地に広島県庁が新築された翌昭和32年営繕課に奉職、同じ年、旧市民球場の完成とあってカープカープと言って後援会に入会し石本監督、白石、長谷川、太田垣（備前）等とナイター球場に応援に行ったものです。

6階建ての県庁本館は東西137mと細長い庁舎でエキスパンションジョイントのない、所謂浮函工法は当時としては素晴らしい新技術であったことから、各県市町村からの見学が多く、案内後屋上で焼け野原から立ち直った復興の様子を見て喜ばれたことでした。

県の施設も合同庁舎、各警察署、病院、県立高校等、毎年急増する人口増で色々な施設の設計監理に従事させていただいたが、限られた予算内での設計に苦慮しながらも先輩の技術指導を得てT定規・三角定規を走らせたものです。建築課に転じ建基法、都計法、宅建業法等、建築環境関係法律の多さに大変と思いつつも、民法がこれらの原点で大きなウエイトを占め参考になるのではないかと、色々反省することでした。建築積算も設計業務のうち重要な比率を占めますが建物の用途によって資材や材質、建設場所等の諸要因が多く、細心の注意を要すると共に建設場所の現地調査が大前提であります。CM r（コンストラクションマネジャー）が叫ばれて久しくなりますが、建設産業の仕事に携わる建築人は発注者ユーザー、即ちクライアントの立場を尊重し常識ある人間の原点として技術の研鑽が求められております。

会員皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。





株式会社熊本工務店

熊本 秀則
[香川県]

結果にコミットする

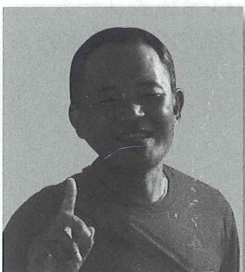
皆さんご存知の通り、どこかで聞いたことがある某会社のCM キャッチコピーです。コミットするとは「強く約束する」という意味です。つまり結果にコミットする、とは結果を出すことを約束する、必ず結果を出すという意味にとらえていただければと思います。

私自身、いつまでも若いつもりで生活を送っておりますがさすがにここ数年は体力の低下、老眼の始まりなど実年齢を痛感させられております。

そこで今年こそは、この言葉を引用させていただき、運動不足になり過ぎな自分にコミットしたいと思います。

- 今年から人生初のソフトテニスに挑戦し、娘と対等に試合ができるように・・・
- 二十数年プレーから離れているゴルフの練習を再開し、スコアー 100 をきれるように・・・
- 現体重〇〇 kg から 10kg 減量できるように・・・

乞うご期待を。



株式会社アークコスト
マネジメント

倉西 透
[岡山県]

仲間と共に

昨年の10月2日、岡山県総合グラウンドにて開催された「6時間リレーマラソン」に仲間とチームを作って参加しました。10人一チームで申し込んだものの、別のイベントと重なり6人で出場となりました。結果は6時間で周回コースを46周、延べ60kmを走り、822チーム中の670番目でした。

このリレーマラソンの一番の醍醐味は、「仲間と協力し合う事」、「帰って来た時に仲間が待っていてくれる事」にあります。6時間という長丁場を一人がおおよそ1周から3周で交代して走り続けるのですが、如何せんランナーが6人なので中盤あたりから疲労度はかなりなものになります。そんな中での仲間の応援、何とか頑張って交代ゾーンまで帰ってくると仲間が待っていてくれるというシチュエーションが走る原動力になります。

単なるランニングイベントですが、参加を通じて「仲間と同じベクトルで、共に協力してプロジェクトの遂行を目指す。」と言う事の重要性を認識しています。自身の会社もスタッフにこのように感じてもらえるように頑張っていきたいと思っています。

委員会アラカルト

【鳥取県部会】



美保テクノス株式会社

鳥取県部会委員長

清水 勉

積算の責任

皆さん、『事後原価』という言葉をご存知ですか？

事前に建築コストを予測する目的の「事前原価」と工事が完了した段階の建築コスト『事後原価』、その両方の把握が建築積算の目的となっています。

ほとんどの場合「事前原価」には大議論が展開されますが、『事後原価』は現場管理の結果として淡々と報告されるようなイメージを私は感じます。

弊社設計部、27歳の若手設計士が自分の書いた図面通りの見積りでは納得出来ず「単価」をインターネットで「検証」し「納得のいく単価と品質」に挑んでいる姿を見ると、これも一つの『事後原価』の探求かなと思います。

これからも単価と品質の探求を重ね、工事完了時にお客様の信頼を頂ける『積算の責任』を果たせられるよう、彼の成長を見守っていきたいと思うのです。

皆様が健康で佳い年であります様に、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【島根県部会】



株式会社コラム建築
設計事務所

島根県部会委員長

田原 辰男

積算講習会の今後について

平成28年度は松江市において「改修工事の積算」の講習会を開催し26名の受講がありました。その後、島根県部会を開催し、会員より「積算士の資格を取得するためDVD講習を協会で行って欲しい」と意見がありました。そうすれば、島根も容易に講習会を開催できます。また、このことにより積算士の資格を増やすことを目指したいと思います。

ところで、最近では他団体もDVD講習をしております。各県部会がお世話すれば県内で何か所かの開催もできます。積算講習会においてもDVDがあれば各県部会で容易に開催できます。

最後に岸本副支部長に同行しペリカン活動を松江市、島根県に訪問しました。担当の方からのお話を伺って、積算士の資格者を増やすことが改めて必要と感じたところです。

【岡山県部会】



有限会社中桐建築設計
事務所
岡山県部会委員長
中桐 慎治

謹んで、新春の御祝詞を申し上げます。

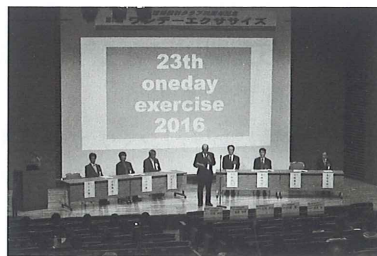
昨年10月29日（土）に支部で共催事業として、岡山建築設計クラブの「ワンデーエクササイズ」が開催されました。岡山建築設計クラブは今年度設立30周年を迎えた、建築設計事務所の正会員と建築系のメーカーなどの賛助会で構成された団体です。メインテーマに「人づくり・まちづくり」掲げ、これからの建築がいかにあるべきかを、活動を通じて自ら学び、会員相互の情報交換や親睦を図り、自由な発言と行動力で、建築文化の発展と建築技術の進展に寄与し、建築的な意見を発表出来る場を作るとの設立時の主旨を基に活動を行っています。

それら様々な活動の中に「ワンデーエクササイズ」というものがあります。岡山県内の建築系の学生を対象に一つの課題に対して、コンペ方式によりアイデアや技術を競います。建築を学ぶ学生達にとっては、様々な経験と刺激を受け、建築に対する夢や希望が大いに膨らんでいるようです。

今回の審査委員長は、建築家であり東京大学名誉教授の内藤廣氏が務めており、学生達は個々に好評をいただき自分たちの作品の良い点や改善点を聞くことで、取り組んだ成果に対して一層深い思い入れとなっているようです。

私自身も所属する岡山建築設計クラブですが、これからもワンデーエクササイズをはじめ、様々な活動をより一層発展させるべく活動が行われることと思います。岡山県部会として、共催事業なども含め地域での活動を活発にすることで、事業の拡大や会員の増加にもつながるのではないかと思います。今後も皆様のご協力をお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



【人材育成委員会】

魔法の杖



清水建設株式会社
広島支店
人材育成委員長
横山 静司

新年あけましておめでとうございます。

人材育成委員会では会員皆さんの知識・技術向上のため講習会等を開催しています。最近では多様な要望に応え概算等の講習も実施しています。最近、参加人数が頭打ちになることもあり、これなら参加したいと思えるテーマは何かを思案中です。

また、一般の方が積算を理解する場としての講習会があります。国土交通省より「入札時積算数量書活用方式」の試行が開始されますが、発注者・設計者・施工者が同じ土俵に立って論じる必要性から建築積算に対するニーズが増える絶好の機会ととらえています。講習会を一般向けにアピールする方策を検討します。

講習会がいつも満員になり、受講者が建築積算士をめざして受験・合格し、その上協会に入ったらこんなにいいのだと気付いていただく。そんな夢のような方策がないかと悩んでいます。ハリーポッターの魔法の杖はそう簡単に見つかりません。

【教育委員会】

建築積算士補登録に向けて



株式会社広島二葉積算
教育委員長
森川 洋至

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年度は、認定校において「建築積算」を受講していただいた生徒さんの数は、全体で3,000名弱となりました。これは、国内の建築学生の5～6人に1人は建築積算の勉強をしてきたこととなり、一定の成果を上げることができたと思っております。ひとえに御尽力くださった先生方、会員の皆様のお力添えあつてのことと感謝しております。

一方で、建築積算士補登録者数は合格者数約1,600名に対して900名程度にとどまっており、建築積算士取得へのつながりが弱いように感じます。また、ここへきて少しずつではありますが認定校から離れてゆく学校も出てきています。

まだまだ課題はたくさんありますが、本年は引き続き認定校の開拓とともに建築積算士補を建築積算士受験へと導くことにも力を入れて活動していきたいと考えております。

会員の皆様には何かと御協力をお願いすることもあると思いますが何とぞよろしくお願いいたします。

【会員委員会】

会員の皆様へ



株式会社ハジメ積算
コンサルタント
会員委員会委員長
網代木 学

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お元気で新年をお迎えのことと存じます。

昨年8月末に開催しましたカープ応援交流会は、優勝マジック点灯の興奮の中、会員の皆様と共に勝利の美酒に酔うとても印象深い会となりました。年々座席争奪戦が激しくなっておりますが今年も座席確保がんばります！

今年の2月は、香川県高松市にて『高松サンポート合同(南館)整備事業』の現場見学会を企画しております。本原稿執筆時は鋭意企画中のため、詳細は同封のチラシをご覧ください。

会員委員会では、会員の皆様から頂く情報、提案を活力にし、これからも一層充実した企画するべく邁進いたしますので情報提供をお願いいたします。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新入会員のご紹介

平成28年1月以降、中国四国支部では10名の個人正会員と1社の賛助会員のご入会をいただきました。心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

《個人会員》

広島県 山田 浩造 (株)大林組広島支店
 西山 佳伸 (株)大林組広島支店
 菅原 弘幸 (株)NTTファシリティーズ中国
 片岡 祐樹 (株)岡田積算建築設計
 三宅 悠介 (株)岡田積算建築設計
 馬場 宏樹 (株)武田組
 佐武 護 鹿島建設(株)中国支店
 岡山県 東本 征義 (株)東本建設

香川県 久保 陽一郎 (株)竹中工務店四国支店
 高知県 宮地 倫幸 サイバラ建設(株)

《賛助会員》

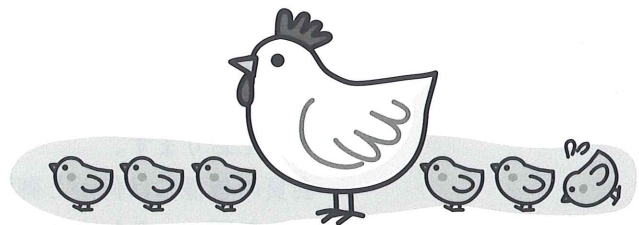
広島県 山代 篤 (株)総合資格広島支店

支部定時総会

平成29年度支部定時総会を下記のとおり予定しています。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席ください。詳細は改めてご案内します。

記

開催日:平成29年4月21日(金)
 場所:メルパルクHIROSHIMA
 広島市中区基町6-36



ご 報 告

『これからどうなる？建築数量』講演会

会員委員 網代木 学

平成28年11月11日(金)に、広島インテス14階会議場にて、『これからどうなる？建築数量』と銘打ち、「入札時積算数量書活用方式」の内容のご説明と実務における要点を解説する講演会を開催いたしました。参加者は64名、そのうち官公庁からの参加が28名と関心の高さが伺えます。

講演会の第一部では中国地方整備局の加覧営繕技術専門官より、本方式の説明とよくある質問を解説していただきました。続いて第二部では一般社団法人日本建築積算事務所協会の選任講師である菅原博氏より、「数量拾いの基本と実際」と題し、公共建築数量積算基準に則した数量算出とそのチェック手法について解説していただきました。

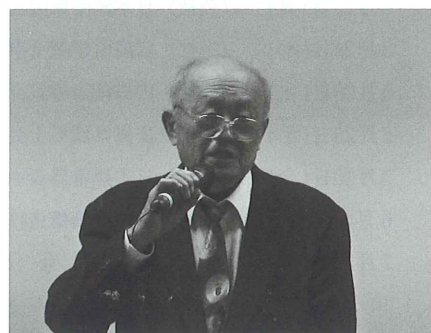
講演会終了後、会場を移し名刺交換会を開催いたしました。会場内では特別企画『積算よろず相談室』を開設。積算業務で感じたちょっとした疑問について、解説者と共に議論し理解を深める場となりました。参加者全員が自身の意見を持ち寄り活気に満ちた意見交換が交わされ、とても充実した時間でした。

当日は何かと不行き届きの点も多々あったかと存じますが、何とぞご容赦くださいますようお願い申し上げます。今後も、皆様のご期待に添えるよう、全力で取り組む所存でありますので、ご不明な点やご質問がございましたら何なりとお申し付けください。

ご多忙のところご参加いただいた皆様の今後の発展と健康を祈念いたします。ありがとうございました。



講演会第一部講師 加覧義晴氏



講演会第二部講師 菅原博氏



名刺交換会



講演会

委員会活動

【総務財務委員会】

1月8日(金)	(一社) 広島県建築士事務所協会 新年互礼会	出席者: 大津副支部長
1月20日(水)	支部総務財務委員会 (第1回)	出席者: 1名
1月27日(水)	(一社) 広島県設備設計事務所協会 新年互礼会	出席者: 大津副支部長
1月29日(金)	(一社) 日本建築構造技術者協会中国支部 賀詞交歓会	出席者: 大津副支部長
4月6日(水)	支部会計監査	出席者: 4名
4月15日(金)	支部全体会議 (第1回)	出席者: 30名
4月15日(金)	平成28年度支部定時総会	出席者: 40名
5月22日(金)	(公社) 山口県建築士会 定時総会、懇親会	出席者: 林山口県支部会委員長
5月23日(月)	(公社) 日本建築家協会中国支部 懇親会	出席者: 岸本副支部長
5月26日(木)	(一社) 広島県建築士事務所協会 懇親会	出席者: 八道副支部長
5月26日(木)	(一社) 広島県設備設計事務所協会 懇親会	出席者: 岸本副支部長
5月28日(土)	(公社) 広島県建築士会 懇親会	出席者: 岸本副支部長
5月30日(金)	(一社) 日本建築協会中国支部 懇親会	出席者: 大久保支部長
6月3日(金)	(一社) 日本建築構造技術者協会中国支部 懇親会	出席者: 大久保支部長
7月26日(火)	支部総務財務委員会 (第1回)	出席者: 5名
10月29日(土)	岡山建築設計クラブ 30周年記念事業 第23回「ワンデー・エキシビズ」	出席者: 中桐岡山県支部会委員長

【広報委員会】

1月6日(水)	支部報「中・四タイムス」(第50号) 発行
7月19日(火)	支部報「中・四タイムス」(第51号) 発行

【会員委員会】

3月18日(金)	「広島マツダ大手町ビル(おりづるタワー)」現場見学会	参加者: 24名
4月15日(金)	平成28年度中国四国支部意見交歓会	参加者: 55名
4月16日(土)	第38回積和会ゴルフコンペ	参加者: 7名
4月21日(木)	「川崎医科大学付属川崎病院新築工事」作業所見学会	参加者: 45名
5月12日(木)	支部会員委員会 (第1回)	出席者: 3名
8月31日(水)	カープ応援交流会	参加者: 30名
11月11日(金)	「これからどうなる? 建築数量」講演会	参加者: 64名
11月11日(金)	名刺交換会	参加者: 28名

【教育委員会】

3月4日(金)	建築積算士補認定校 PR 訪問 (岡山理科大学)	訪問者: 4名
6月17日(金)	建築積算士補認定校講師意見交換会	出席者: 8名
7月19日(火)	建築積算士補認定校 広島工業大学 試験	受験者: 109名
7月26日(火)	建築積算士補認定校 広島工業大学 試験(追試)	受験者: 3名
7月29日(金)	建築積算士補認定校 広島女学院大学 試験	受験者: 13名
7月24日(水)	建築積算士補認定校 広島女学院大学 試験(追試)	受験者: 1名

【人材育成委員会】

1月24日(日)	平成27年度建築積算士二次試験	受験者: 33名
2月18日(木)	支部人材育成委員会 (第2回)	出席者: 6名
3月1日(火)	建築積算士二次試験合格発表	合格者: 24/33名
3月25日(金)	「建築積算実務」WG	出席者: 5名
6月17日(金)	支部人材育成委員会 (第1回)	出席者: 7名

平成 28 年 1 月～12 月

7月8日(金)	「建築数量積算基準」講習会(松山会場)	受講者:16名
7月8日(金)	「改修工事の積算」講習会(松江会場)	受講者:26名
7月23日(土)	「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)【躯体】	受講者:14名
7月24日(日)	「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)【躯体】	受講者:14名
7月30日(土)	「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)【仕上】	受講者:13名
7月31日(日)	「建築数量積算の実務」講習会(広島会場)【仕上】	受講者:13名
8月25日(木)	「改修工事の積算」講習会(岡山会場)	受講者:17名
9月30日(金)	「建築積算の初歩講座」講習会(徳島会場)	受講者:20名
10月6日(木)	「鉄骨工事の積算」講習会(広島会場)	受講者:15名
10月23日(日)	建築コスト管理士試験	受験者:4名
10月23日(日)	建築積算士一次試験	受験者:14名
10月28日(金)	「公共建築工事費算出等について」講習会(松山会場)	受講者:24名
11月18日(金)	「自分でもできるか?概算」講習会(岡山会場)	受講者:37名
11月24日(木)	「改修工事の積算」講習会(高知会場)	受講者:16名
11月25日(金)	建築積算士更新講習会場受講(DVD上映)	受講者:4名
12月10日(土)	「建築積算実技」講習会 前半	受講者:5名
12月11日(日)	「建築積算実技」講習会 後半	受講者:6名

【その他】

2月9日(火)	支部役員選任委員会(第1回)	出席者:9名
3月24日(木)	広島県 ペリカン活動訪問	訪問数:1件
6月27日(月)	支部役員選任委員会(第1回)	出席者:7名
7月7日(木)	鳥根県 ペリカン活動訪問	訪問数:4件
7月8日(金)	鳥根県部会委員会	出席者:6名
8月31日(水)	支部役員選任委員会(第2回)	出席者:9名
9月13日(火)	支部ペリカン推進委員会(第1回)	出席者:4名
10月13日(木)	広島県 ペリカン活動訪問	訪問数:2件
12月7日(水)	支部役員選任委員会(第3回)	出席者:9名

『会員の慶び』 秋の叙勲 旭日双光章 受賞

平成 28 年秋の勲章受賞者は国土交通省関係では全国で 335 人が受章され、
11 月 10 日にグランドプリンスホテル新高輪において勲章伝達式が行われました。
当支部所属会員の下記の方が旭日双光章を受章されましたので、ご紹介いたします。
心よりお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

広島市 大旗 健 元・大旗連合建築設計(株) 代表取締役



Human Harmony
—人と人が奏でる調和を大切に—
窓と壁のことなら
株式会社 石崎本店

<http://www.kyoei.co.jp/fks>
建築概算・積算・見積システム
FKS **KYOEI COMPASS**
協栄産業株式会社
概算・積算・公共工事・民間工事あらゆる業務に対応します！
関西ICT事業部 関西営業課 大阪市福島区福島3-14-24
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810

MenTec World スパイラルダクト
製造販売・施工
株式会社メンテックワールド
〒739-0146 東広島市八本松飯田二丁目2番1号
TEL 082-436-4800 FAX 082-497-4200

技術と信用
大本組 OHMOTO
<http://www.ohmoto.co.jp/>

建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー
(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員
BS 株式会社 岡田積算建築設計
業務内容：建築積算・建築コスト管理 〒730-0047 広島市中区平野町11-12
プロジェクトマネジメント TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
建築設計・工事監理 URL:<http://www.okada-sekisan.co.jp/>
okada building survey & architectural office

大旗連合建築設計株式会社
OAC
OH-HATA ARCHITECTS & PARTNERS
人と建築の交わりを求めて
広島市中区大手町 3-3-27
tel:082-244-3734
fax:082-244-2642
url:<http://www.oohata-arch.co.jp/>

Ks (公社)日本建築積算協会 会員 (一社)日本建築積算事務所協会 会員
有限会社 久保田建築積算事務所
業務内容：建築積算・建築コスト管理
〒730-0012
広島市中区上八丁堀7番5号ヒロティヒロシマビル
TEL(082) 511-9355 FAX(082) 511-9357

建築・建設に関わるコストマネジメント
ACP コストプランニング 株式会社
Architecture Cost Planning Corporation 一級建築士事務所
代表取締役 尾下 順 至
〒730-0051
広島市中区大手町3丁目13番18号 松村ビル 402
電話 082-545-3630 FAX 082-545-3650
携帯電話 080-2924-3040

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 tel: 082-212-0111

PENTHOUSE 株式会社 ペントハウス積算
建築積算・コストコンサルティング
代表取締役社長 椿 野 隆 則
〒732-0056 広島市東区上大須賀町1-23
TEL (082) 506-0570 FAX (082) 264-7722

NAKAGIRI 有限会社 中桐建築設計事務所
代表取締役 中桐 慎 治
〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂 1444-1
電話 086-552-4141 FAX086-552-4143
(公社)日本建築積算協会 (公社)日本建築家協会
【所属団体】(一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建築士会
岡山建築設計クラブ



(協賛会社)

謹賀新年 2017年

(順不同)



■設計・監理 (一社)徳島県建築士事務所協会会員



株式会社 **西田設計**

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭和町 2-23-2
TEL (088) 654-7766 (代) FAX (088) 654-7769
E-mail:nishida@tk2.nmt.ne.jp



株式会社 **ハジメ積算コンサルタント**

デザインとコストの調和をマネジメント
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網代木 学

〒730-0048 広島市中区竹屋町3番8号
TEL (082) 248-0705 FAX (082) 248-0702
<http://www.hajimesekisan.co.jp/>



株式会社 **広島二葉積算**

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041
広島市中区小町2-20小町メールビル
TEL 082-247-6941 FAX 082-245-8144



ゆう しょう
有限会社 **有生**

代表取締役 有瀬 實



エコアクション21
認証・登録番号0006026

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

建築積算システム開発

System Objective

www5.ocn.ne.jp/~yama1900

開発 山本 慎二
協力 横段建築事務所
協力 音月 (www.otozuki.com)

平成 27 年基準

公共建築工事積算基準の解説

(建築工事編) コード 3221 定価本体 10,000 円 (税別)

(設備工事編) コード 3222 定価本体 10,000 円 (税別)



株式会社 **大成出版社**

<http://www.taisei-shuppan.co.jp/>
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-7-11

中国地区唯一の建設総合専門誌

中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

代表取締役 絹井 正博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226
〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371
TEL (082) 297-7111 (代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡
FAX (082) 297-7112 福山支局 084-920-8431

編集後記

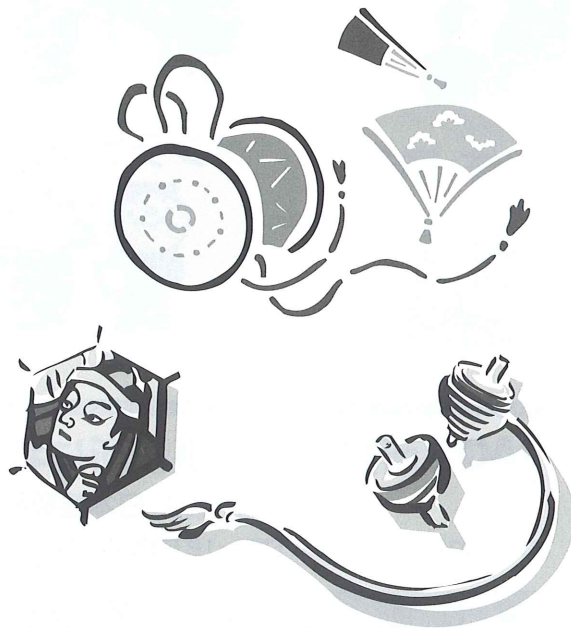
昨年も本当に多くの出来事がありました。2016年を表す漢字に選ばれた「金」にもその全てが凝縮して表現されているのではないかと思います。

さて、年が明けて2017年。今年はどうな一年になるのでしょうか。何が起るか分からない世の中で、せめて気持ちだけは明るく前向きにいきたいものです。新しい趣味を探す、友達や仲間を増やす、家族と一緒に時間を増やすなど、簡単に気分が明るく前向きになることは考えてみればたくさんあります。

皆さん、2017年を新しいことに挑戦する希望の年にしていきましょう。

中国四国支部ホームページ <http://bsij-ts.com/>

(広報委員 金田裕一)



中・四タイムス第52号

編集:広報委員会

委員長 瀬尾 淳二

委員 金田 裕一

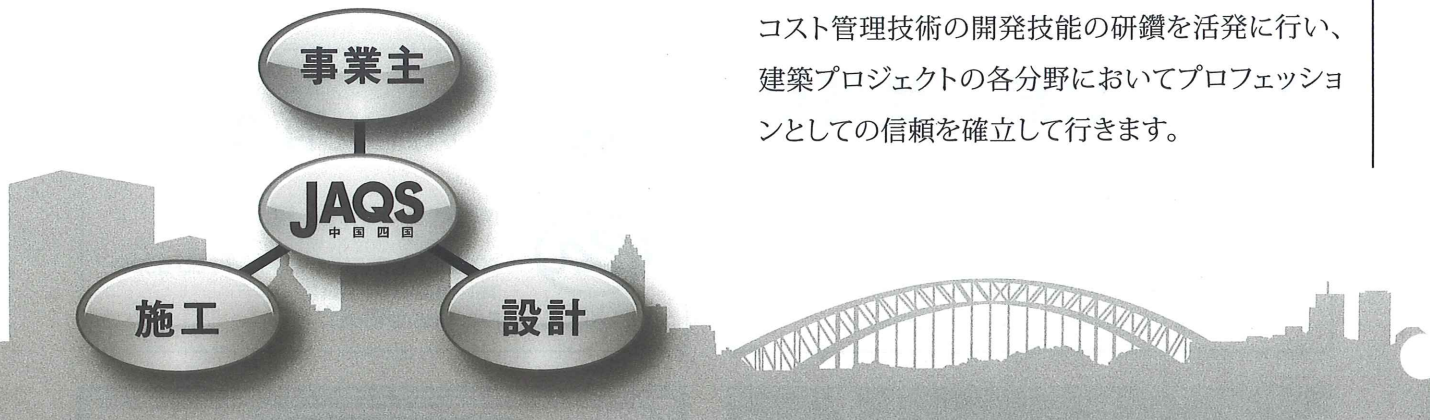
発行 公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

印刷 喜勝印刷株式会社

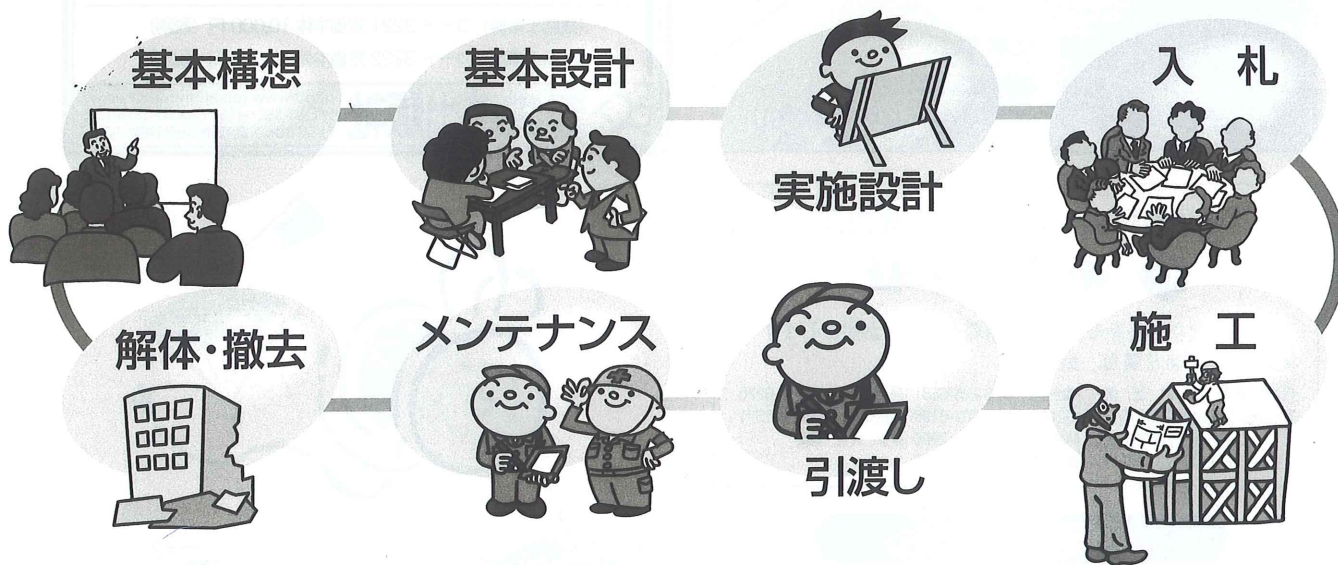
▶ 事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。



▶ 基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



▶ JAQS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301号 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.Jaqs.jp/chusikoku/

会員事務所	管理積算士	郵便番号	住所	電話	F A X
おおぞら建研(有)	菅原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(有)久保田建築積算事務所	久保田 寿	730-0012	広島市中区上八丁堀7-5	082-511-9355	082-511-9357
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 学	730-0048	広島市中区竹屋町3-8	082-248-0705	082-248-0702
(株)広島二葉積算	小田 武彦	730-0041	広島市中区小町2-20	082-247-6941	082-245-8144
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722
コストプランニング(株)	尾下 順至	730-0051	広島市中区大手町3-13-18	082-545-3630	082-545-3650
(有)田中建築積算事務所	田中 健三	731-5128	広島市佐伯区五日市中央3-2-1	082-924-8131	082-924-8173
株式会社音月	金山 誠二	732-0031	広島市東区馬木 2-507-41	082-562-2633	082-562-2644